

# 調査・研修等計画届出書

令和3年3月11日

瀬戸市議会議長 様

議員名 高島 淳



政務活動 として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

## 記

期 日	令和3年 3月26日から 3月27日まで（1泊2日）	
調査先・研修名	「国の動きと制度の基礎的解説講座」 in 広島	
会場名（会場所在地）	ワークピア広島（広島市南区金屋町1-17）	
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	テーマ 地方財政の基礎「歳出」 国の予算を見て市の予算を検証する。新型コロナウイルスの影響で財政的に支出が多くなり行政運営が厳しい中で、社会保障、公共施設の更新、など研修する。 テーマ 教育予算の基礎 国の GIGA スクール構想により始まった ICT 教育は財政的にどのように運用していくのか、教育予算について研修する。	
議長名の依頼	要・ <input checked="" type="radio"/> 不要	依頼先（名称）
同行者名	なし	

※行程表を添付してください。

# 調査・研修等報告書

令和3年3月29日

瀬戸市議会議長 様

議員名 高島 淳



政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

期 日	令和3年 3月26日から 3月27日まで (1泊2日)
調査先・研修名	「国の動きと制度の基礎的解説講座」 in 広島
会場名 (会場所在地)	ワークピア広島 (広島市南区金屋町1-17)
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	テーマ 地方財政の基礎「歳出」 国の予算を見て市の予算を検証する。新型コロナウイルスの影響で財政的に支出が多くなり行政運営が厳しい中で、社会保障、公共施設の更新、など研修する。 テーマ 教育予算の基礎 国の GIGA スクール構想により始まった ICT 教育は財政的にどのように運用していくのか、教育予算の面から研修する。
調査先の事業の現状・課題 / 研修で学んだこと・キーワード等	
議員研修会 3月26日 新型コロナウイルス感染症における地方財政の予算編成 歳出 地方交付税 地域行政で足りない部分を国が保障するお金 だけど 国も足りないから 臨時財政対策債を積んでいく必要がある。 リーマンショック以降各自治体は支出を抑制してきた。財源を生み出すことが難しくなってきた。 そのうえコロナショックで対応が難しくなってきた。 現在は財政調整基金でなんとか凌いでいる状況 解決は 税収を増やすか 支出を減らすか 借金をするか	

## 地域情報プラットフォーム標準仕様 例、福岡県柏屋町、北九州市

議員研修会 3月27日

新型コロナウイルス感染症における 教育予算編成

ICTを活用してGIGAスクール構想を実現していく

タブレットが配布されたが、切り替え時などの継続ができる予算編成なのか  
大学はすでにオンライン重視、

私立中学校もオンライン学習が進んでいる

↓

公立との兼ね合いはどのようなのか

タブレットが配布されたが、実際に活用しているのか、子供たちはどのように活用しているのか

### 教育支出の国際比較

日本は最下位、もっと予算を投入すべきではないか

就学前、初等中学校、大学 全てにおいて最下位、下位である

OECDの中で私費の割合は初等中等教育の中で平均以上

### 子供の年齢から見た子育て支援政策

### 市民にとって無償化政策

年齢に応じて税財源は入っている (充実している)

### 教育投資の総額

	国公立※	私立
幼稚園	659,363	1,461,564
小学校	1,829,736	8,538,499
中学校	1,351,309	3,887,526
高校	1,158,663	2,886,198
大学	2,594,800	5,278,800
大学院(博士)	1,248,000	2,164,400

※幼稚園は私立が多数、小学校は公立が多数、中学校は公立が多数、高校は公立が多数、大学は私立が多数、大学院は私立が多数

	すべて国公立	小・中は公立、他は私立	すべて私立
幼稚園～大学までの合計	7,694,071	12,807,607	22,052,587

幼稚園から大学までを国立と私立で比べたときでは、全て国立と比べ全て私立では3倍の教育投資とな

高等学校修学支援金は本当に活用されているか

年収200万～300万くらいの苦しい家庭が本当に活用しているか、そもそも知っているのか

# GIGAスクール構想パッケージ

## GIGA 実現パッケージ

### 1. 連携関係の確保と連携強化

- 「新時代の学び」を促す先進的活用推進方法」の考え方を基に、学習者個々の発達に即応する。
- 1人1台GIGAスクール環境に基づき、高度活用に向けた校内LAN環境の整備と推進。
- 授業に大規模な活用が行えるよう、標準仕様を基に活用可能な環境を整備。

➢ 学校ICT環境の整備状況をより適切に

### 3. 学校ICT利活用/ワハウ重点

教師や学校、教育委員会が、情報教育やICTを活用した授業、ICT環境整備等を行う際に参考となる様々な情報をまとめた「活用」の活用に関する資料を公表。特に「第1章 教科等の授業におけるICTの活用」において、ICTを効果的に活用した学習環境の100の事例を示すこと。

- 小学校、中学校、高等学校については各学段段階における各教科等ごとに
- 特別支援教育については学習上の困難・障害等別ごとにICTを活用した効果的な学習活動の例を提示。

➢ 全ての教職員がすぐに使えるように

### 2. クラウド活用環境のセキュリティガイドライン公表

匿名化された学校情報とセキュリティポリシーの活用を促進し、活用を推進する。ICT活用に関するセキュリティポリシーに関するガイドライン（平成29年版）も、クラウド、ハイブリッド環境に適用を促すため改訂。

- 教育の機会を拓くための位置づけや構成の見直し。
- クラウドサービス利用の原則を記す。
- クラウドサービス事業者が提供するサービスの追加。

➢ クラウド活用により使いやすさ確保へ

### 4. 関係省庁との連携

- 総務省：教育現場の課題解決に向けたローカル5Gの活用を推進。
- 経済産業省：EdTech導入支援事業、学びと社会の連携促進事業。

➢ ローカル5Gや教育コンテンツも活用して未来の学びを実現

### 5. 民間企業等からの支援協力募集

将来的にICT社会を創造し、生きていく準備に向けた社会貢献として、民間企業等から学校ICT導入・活用に関する支援の協力を募集。

- 校内LANや通信環境の整備支援。
- 新設、中修繕工事などへの協賛や学習者への提供。
- ICT支援員として学校の利活用へのサポート等。

公表し、文科省から教育委員会へ随時提供していく。

➢ 民間等の外部支援により導入・利活用促進

現在瀬戸市で導入されているものとそうでないものがある

## 財政措置

### GIGAスクール構想の実現に向けた環境整備

#### GIGAスクール構想の実現

令和元年度補正予算額 2,310億円  
公立:2,175億円 私立:119億円 国:26億円

#### (1) 校内通信ネットワークの整備

一 整備する全ての小・中・私立・高等学校等におけるLAN環境を整備

➢ 小・中・特支等に添ったネットワークを整備

**公立** 補助対象：都道府県、政令市、その他市区町村  
補助割合：1/2

**私立** 補助対象：学校法人  
補助割合：1/2

**国立** 補助対象：国立大学法人、  
(独) 国立高等専門学校機構  
補助割合：定額

#### (2) 児童生徒1人1台端末の整備

一 国公立の小・中・特支等の児童生徒が使用するPC端末を整備

**公立** 補助対象：都道府県、政令市、その他市区町村等  
補助割合：定額（上限4.5万円）

**私立** 補助対象：学校法人  
補助割合：1/2（上限4.5万円）

**国立** 補助対象：国立大学法人  
補助割合：定額（上限4.5万円）

#### 支援メニュー

① 校内LAN整備・端末整備

② 端末整備を前提とした校内LAN整備

③ LTE通信費等通信環境を前提とした端末整備

#### 補償要件

- 「1人1台環境」におけるICT活用計画、さらにその達成状況を踏まえた教員スキル向上などのフォローアップ計画
- 効果的・効率的な活用を促すため、活用促進に関する様々な取り組みを基本とした活用・活用促進計画
- 端末・通信環境の整備が完了していること等の前提とした活用・活用促進計画、あるいはランニングコストの確保を踏まえたICT活用計画
- 既行の「教育ICT化に向けた環境整備5か年計画（2018～2022年度）」に基づき、地方財政措置を活用した（端末3クラス1クラス分の整備）計画

#### 校内通信ネットワーク整備事業に係る地方財政措置（イメージ）

(1) 令和元年度補正予算の措置

補正予算額 100%	
国庫補助（補助率1/2）	交付税措置 60%

(2) 文科省予算において令和元年度補正予算を繰り越し、令和2年度予算として実施する場合

国庫補助（補助率1/2）	交付税措置 70%	交付税措置 5%
学校教育施設整備事業費 75%		財政分限額 15%

#### 学校のICT環境整備に係る地方財政措置

文科省予算では、新学習指導要領の実施を契機として2018年度以降の学校におけるICT環境の整備方針を取りまとめることと、当該整備方針を踏まえ「教育のICT化に向けた環境整備5か年計画（2018～2022年度）」を策定しました。このためこの事業の経費については、2018～2022年度まで単年度1800億円が5%の比率で活用されることとされていきます。

目標としている水準と財政措置額

標準的な1校当たりの財政措置額

都道府県：教育予算額 434 億円（100%）

地方教育庁学校費 573 億円（137%）

市町村：小学校費 622 億円（147%）

中学校費 595 億円（137%）

- 学習者用コンピュータ 3クラスに1クラス分程度整備
- 指導者用コンピュータ（授業）担任する教師1人1台
- 大型液晶端末・実用投影机 100%整備  
各機種複数1台、特別教室用として6台
- 無線LANインターネット及び無線LAN 100%整備
- 統合型授業支援システム 100%整備
- ICT支援員 4名1人1人1人
- 上記のほか、学習用サーバ<sup>(注)</sup>、学習用学習者用コンピュータ、充電保管庫、学習用サーバ、校園用サーバ、個別用コンピュータ等7セクタに相当するサーバを投入して6年度

(注) サーバは、標準的な1校当たりの財政措置額に含めず、別途予算措置を要する。

全国的には、

地域経済基盤強化、雇用対策費は減額

緊急 防災 減災事業費は拡充してきている。

公共施設等適正管理推進事業費について、老朽化対策、長寿命化

公共施設が一番金がかかるので、サービスを低下させないため、適正管理、長寿命化をしている。

瀬戸市としては2中学校5小学校を統合し新たに小中一貫校を開校させることで、適正管理している。

まちひとしごと創生事業費

など、様々な施策を講じているが、そもそもリーマンショック以降、傾きかけた財政を立て直してきた、例えば、職員を減らしその分を外部に委託するなど、しかし、ここにきての新型コロナショックで、さらに苦しい状況にある。さらにあらゆる面での見直し改定が必要になってくると思われる。

災害時、感染症蔓延など、通常の学習ができないような状況があった場合、近年予測不能な事態が多く起こっている現実がある。

その中でも安定した教育を提供し続けるためにはやはり、ICT教育を進めていくことが必要である。

具体的には、タブレットを活用し、より深い学び、自主的な課題を求めた学びなど、子供たちの自主性を高めていく教育が進められている。

しかしながら最初の導入時にはある程度の予算が必要である。国からのGIGAスクール構想の実現による予算があるので活用する。

# 行程表

乗り換え案内ジョルダン <http://www.jorudan.co.jp/>

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

日付	出発駅	交通手段	片道/往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
3 年 3 月 26 日	尾張瀬戸駅	名鉄	片道	大曽根駅	16	km	410	円	円
	大曽根駅	JR	片道	名古屋駅	9.8	km		円	円
	名古屋駅	新幹線	片道	広島駅	528.2	km	13,060	円	円
						km		円	円
						km		円	円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金		
広島ワシントンホテル					082-553-2222		6,050 円		
備考欄									

19,520 円

日付	出発駅	交通手段	片道/往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
3 年 3 月 27 日	広島駅	新幹線	片道	名古屋駅	528.2	km	13,060	円	円
	名古屋駅	JR	片道	大曽根駅	9.8	km		円	円
	大曽根駅	名鉄	片道	尾張瀬戸駅	16	km	410	円	円
						km		円	円
						km		円	円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金		
							円		

小計 13,470 円

日付	出発駅	交通手段	片道/往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
年 月 日						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金		
							円		

パック等による割引など

小計 0 円

0 円

宿泊費 合計

交通費 合計

6,050 円

26,940 円

申請額合計 (宿泊費+交通費-割引代)
32,990 円